



# 鎌養だより

(校長室より 第3号)

令和元年6月3日

鎌倉養護学校 校長 齋木 信也



裏庭の梅

5月30日(木)今年度のPTA総会が開催されました。役員の皆様を始め各運営委員会、常任委員会の皆様方には総会の運営にご尽力いただき誠にありがとうございます。総会を振り出しに今年度もPTA主催の様々な活動が始まります。同時に、学校としても皆様のご理解とご支援によって数々の教育活動を展開できることに深く感謝し改めてお礼申し上げる次第です。

本年が40周年となる鎌倉養護学校にとっては、令和の幕開けに際してこれまでの本校の歩みを振り返り、これからの教育活動と使命について問い直す一年となりそうです。総会の中では、本校をめぐる様々な課題についてお話しさせていただきました。肢体部門だけではなく、知的部門でも子どもたちの障害の多様化が進んできました。また、この4月に通知のあった「人工呼吸器療法」に係る新しい対応について触れさせていただきました。一方で、育児休業の補填についてはひきつづき代替の先生を…と奔走しているところです。これら概要につきましては裏面に掲載いたしましたので、皆様にもご確認いただき、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 関小交流始まりました ( ^ ω ^ ) . . .

おはよう ( ^ ω ^ )



ポッチャで交流…



ドキドキな自己紹介

一緒にピン倒し



また来てね ( ^ ω ^ )



すっかり定着したクラス固定形式の関谷小との交流会。迎える鎌倉養護の子どもたちもいつもの友だちとの再会にニコニコが止まりません。とにかくリラックスした交流活動になってきたことが何よりうれしいことです。今年度も交流の門の開放日を予定していますが、ひとりでも多くの関谷小の友だちが門をくぐって鎌養の交流クラスやほかのクラスに遊びに来てくれることを期待しています。

この日も、それぞれの交流クラスに入って自己紹介をしたり、ゲームをしたり、とりたてた演出も何もない中で、お互いに楽しんでいる風景がほんわかと繰り広げられていました。

## 児童生徒の活動から

おはようござ  
います(´ω

立会演説会



参政権が18歳に引き下げられたことから、学校現場での主権者教育について様々な形で国や県より指導や要請が下りてくるようになりました。

本校でも3年前から各学部で独自に取り組んできたところでしたが、

今年度はついに高Aと高Bの生徒たち合同で模擬選挙を行いました。また、生徒会による朝の挨拶運動も高A高Bの役員さんが毎朝元気いっぱい活動し、明るい学校づくりに励んでくれています。

## PTA総会にて（校長挨拶）

＜鎌倉養護学校の新生徒（小学部・高等部）の障害について＞ 肢体や知的に加えて、視覚、聴覚、病弱、といった面でも配慮が必要な児童生徒さんたちが多くなりました。子どもたちが各々の障害によって障害と感じている事は何かという視点から学習を工夫することを教育目標にしました。

### ＜育休代替教員のその後について＞

6月10日より中学部については臨任の代替教員を配置することができました。小学部については他学部からの応援による指導体制の安定化を図りながら、引き続き代替教員の任用を担当局に働きかけていきます。

＜SBと人工呼吸器について＞4月26日付で特別支援教育課長よりこのことに関する新たな通知が出されました。人工呼吸器を装着している生徒のSB乗車と保護者の負担軽減に順次取り組んで参ります。

### ＜訃報＞高等部の女子生徒（小さき在籍）

が5月26日（日）に逝去されました。後日ご自宅に伺い、PTAの皆様のお気持ちをお届けできました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

＜人事＞職員の異動がいくつかございましたので、今週中に家庭通知にてお知らせいたします。

### 校長先生の目標

毎月の鎌養だよりに短歌をのせる



舗装前の泥道

何でこの写真？と思われるでしょうが、ここは校舎の東側にある未舗装の側道で、これまで雨が降ればぬかるみ、凍える朝には結氷し…困った道なのでした。が、ついに舗装されて歩きやすくなりました。

令和の改元に合わせ、念願の舗装が叶い、（昭和な凸凹道がまたまたなくなったのは寂しいことですが）雨の日や暗い夜、生徒や職員の皆さん、近隣住民の方々が安心して歩けることに感謝します。

水無月の 重たき雨に 沈みゆく ぬかるみをよけ

揺れる雨傘